

令和4年度 事業報告書

(自) 令和4年4月1日

(至) 令和5年3月31日

社会福祉法人

老岐市社会福祉協議会

令和4年度 社会福祉法人壱岐市社会福祉協議会 事業報告

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

【概要】

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の第7波・第8波拡大の影響によって、利用者や職員に多くの感染者が発生して、各事業の業務休止を余儀なくされた上に、利用者の利用控えを含む風評被害が発生。また、災害被害では大型台風が9月6日に11号、9月19日に14号が相次ぎ襲来し、ここでも業務中止をする等、事業運営は苦戦の連続の1年間でありました。

さらに、追い打ちをかけるかのように、燃料費の高騰、生活・食材物資の相次ぐ値上げ等で業務採算収支についても、日頃の経費節減努力を行っても追いつかない状況でありました。

働き方改革の推進につきましては、①長崎県最低賃金は、1時間32円増しに（10月8日実施開始）。②短期労働者の厚生年金は（20時間以上30時間未満）加入しやすくなる一方、雇用保険料負担は労働者・社協とも増えています。③子育て関係では、子の出生後8週間以内に最長4週間の休みを取得できる「産後パパ育休」制度（10月1日から施行）など、適正な労働時間の実現に向けての取り組みや、効率性と生産性を考えた協働連携する働きやすい職場づくりを目指しました。

地域福祉支援活動については、顕在化した生活困窮に陥っている家庭への個別支援に注力し、相談支援体制の強化として、壱岐市の委託団体グリーンコープとも協働支援に協力し、家計に問題を抱える生活困窮者に対して「家計改善支援事業」を新たに取り組み協力しました。

事業運営につきましては、厳しい財源不足でありましたが、行政の臨時的な給付金や補助金を受けたことや、過年度分の未収金の回収率57パーセント（315,532円）等の努力もあって、（5,964,512円）の収入減までに、圧縮努力を見ました。

以下、令和4年度事業実績について、各業務ごとに報告いたします。

I 法人運営事業

1. 法人運営事業

法人運営事業の項目の推進は次のとおり取り組んでいます。

(1) 補助金、委託料等の財政確保の推進

①補助金の状況

法人運営費に社会保険適用拡大費用等として約2,500,000円の増額をいただきました。
コロナ禍対策及び物価高騰対策に伴い県・市の支援をいただきました。内容は下記のとおりです。

(単位：円)

種別	R4年度 臨時的な補助金まとめ (R5. 3. 31時点)	13,502,631
処 理 費	①長崎県介護職員処遇改善支援事業補助金 (介護)	3,662,080
	②長崎県介護職員処遇改善支援事業補助金 (障害)	285,090
物 価 高 騰	③長崎県介護・障害福祉サービス施設等原油価格・物価高騰緊急支援事業費補助金 (介)	1,899,000
	④長崎県介護・障害福祉サービス施設等原油価格・物価高騰緊急支援事業費補助金 (障)	171,000
	⑤苓岐市医療福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業給付金 (介)	2,644,000
	⑥苓岐市医療福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業給付金 (障)	919,000
	⑦苓岐市保育施設等物価高騰対策支援金 (放課後健全育成事業)	33,000
コ ロ ナ	⑧生活福祉資金 (緊急小口資金特例貸付・緊急小口特例貸付所在不明者調査費)	2,838,761
	⑨苓岐市新型コロナウイルス感染症介護サービス相互支援ネットワーク協力金	1,050,700

②委託料の状況

指定管理料は物価高騰等により3,000,000円増額となりました。

③会費の状況

地域福祉活動財源の確保を目的として、会員の加入促進を図りましたが、人口減少と高齢化の中で会員数は18名減少し、実績額も152,000円減少しました。

(単位：円)

種別	郷ノ浦		勝本		芦辺		石田		合 計		前年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
特別	79	403,000	47	228,000	146	717,000	47	165,000	319	1,513,000	352	1,651,000
賛助	74	75,000	263	265,000	134	145,000	113	127,000	584	612,000	611	647,000
一般	1	500	708	354,000	4	2,000	40	20,000	753	376,500	711	355,500
合計	154	478,500	1,018	847,000	284	864,000	200	312,000	1,656	2,501,500	1,674	2,653,500

④寄附金の状況

件数で14件減り、金額では615,604円の減額となりました。

※昨年に引き続き山内眼科医院様よりジュニアデイへ指定寄附(10万円)を頂きました。

(単位：円)

種別	本所		郷ノ浦		勝本		芦辺		石田		合 計		前年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
忌明	17	335,000	67	1,416,000	64	1,360,000	83	1,815,000	34	750,000	265	5,676,000	285	6,500,000
一般	7	177,322	1	5,000	0	0	8	179,000	1	11,303	17	372,625	11	164,229
合計	24	512,322	68	1,421,000	64	1,360,000	91	1,994,000	35	761,303	282	6,048,625	296	6,664,229
指定	0	0	1	100,000	0	0	0	0	0	0	1	100,000	2	300,000

⑤忌明け寄付者に対する初盆供物配布

令和4年8月に初盆の迎えられた寄付者に、下記のとおり供物(御霊前)を贈りました。

	本所	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	今年度計	前年度計
	件数	17	75	57	95	41	285

(単位：件)

(2) 災害や感染症に対するBCP(事業継続計画)策定

- ①業務継続に向けた取組みの強化を目的とし、訪問介護、通所介護のBCP(事業継続計画)を策定し感染症や災害が発生した場合であっても、必要なサービスを継続的に提供できる体制を構築しました。

(3) 各業務の効果的・効率化の推進

- ①通所介護職員数、4支所利用者人数に応じた人員体制均等化を行い8月1日付で職員異動を実施しました。
②学童保育事業所土曜日の障がい児利用時間は、職員3人体制厳格化による加算収入確保推進に努めました。
③アベノマスク要望し、2,700枚の割り当てをいただきました。

(4) 事業PRと利用者増強の推進

- ①広報「ほほえみ」にて事業部門内容の紹介PRを実施すると共に、社協ホームページの更新に努めました。

広報紙名	発行回数	1回当りの発行部数
ほほえみ	6回	9,800部

(5) 各種会議の開催

①理事会の開催

定款の規定に基づき、下記のとおり理事会を開催しました。

回	開催期日	出席者数	審議事項
1	R4. 6. 13	理事5名 監事3名	報告第1号 専門委員会委員長報告 報告第2号 定款第21条第4項の規定に基づく会長の職務執行状況報告 議案第1号 令和3年度老岐市社会福祉協議会事業報告の承認 議案第2号 令和3年度老岐市社会福祉協議会会計決算の承認(監査報告) 議案第3号 実績手当支給について 議案第4号 ボランティアセンター実施要領について 議案第5号 災害ボランティアセンター実施要領について 議案第6号 介護保険事業等運営規程の一部変更について 議案第7号 福祉資金貸付金の欠損処分について
2	R4. 9. 26	理事5名 監事3名	報告第1号 定款第21条第4項の規定に基づく会長の職務執行状況報告 報告第2号 福祉車両寄贈について 報告第3号 新型コロナウイルス感染症及び台風による事業休止に伴う運営影響について 報告第4号 放課後児童クラブ新型コロナウイルス感染症事業休止延長に対する支援要望の回答について 報告第5号 諸規程・規約等制定序列定義取り扱い事務要領について 報告第6号 24時間テレビ募金活動の実績報告について 協議第1号 令和4年度最低賃金改定並びに常勤臨時職員の雇用に関する要領及びパート職員の雇用に関する要領の一部変更について 議案第1号 諸規程管理規程の廃止について 議案第2号 育児・介護休業等に関する規則の一部変更について 議案第3号 常勤臨時職員及びパート職員の勤務に関する規則の一部変更について
3	R4. 11. 24	理事5名 監事3名	報告第1号 定款第21条第4項の規定に基づく会長の職務執行状況報告 議案第1号 令和4年度老岐市社会福祉協議会上半期事業経過報告の承認 議案第2号 令和4年度老岐市社会福祉協議会上半期決算報告の承認(監査報告) 議案第3号 老岐市社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第4号 福祉資金貸付金の欠損処分について
4	R5. 2. 17	理事5名 監事3名	報告第1号 専門委員会委員長報告 報告第2号 定款第21条第4項の規定に基づく会長の職務執行状況報告 議案第1号 役員並びに評議員選任規程の一部変更について 議案第2号 地域福祉会議設置規程の一部変更について 議案第3号 職員給与規程の一部変更について その他① 災害ボランティアセンター締結準備について その他② 長崎県ユニバーサルツーリズムの包括的な連携に関する協定書締結準備について
5	R5. 3. 13	理事6名 監事3名	議案第1号 令和5年度老岐市社会福祉協議会事業計画について 議案第2号 令和5年度老岐市社会福祉協議会地域還元福祉事業計画及び福祉事業対策使途計画について 議案第3号 令和5年度老岐市社会福祉協議会社会福祉事業会計予算について 議案第4号 評議員選任・解任委員の選任について 議案第5号 苦情解決第三者委員の選任について 報告第1号 新役員改選候補者について その他① 地域福祉会議委員の選任について

②監査の実施

定款の規定に基づき、下記のとおり監査を実施しました。

回	実施期日	場所	監査事項
1	R4. 6. 1～ R4. 6. 2	本所	令和3年度事業及び決算
2	R4. 11. 9～ R4. 11. 10	本所	令和4年度上半期仮決算

③評議員会の開催

定款の規定に基づき、下記のとおり評議員会を開催しました。

回	開催期日	出席者数	審議事項
1	R4. 6. 29	12名	報告第1号 実績手当支給について 報告第2号 ボランティアセンター実施要領について 報告第3号 災害ボランティアセンター実施要領について 承認第1号 令和3年度老崎市社会福祉協議会事業報告の承認 承認第2号 令和3年度老崎市社会福祉協議会会計決算の承認(監査報告)
2	R4. 11. 30	9名	承認第1号 令和4年度老崎市社会福祉協議会上半期事業経過報告の承認 承認第2号 令和4年度老崎市社会福祉協議会上半期決算報告の承認(監査報告) 議案第1号 老崎市社会福祉協議会定款の一部変更について
3	R5. 3. 27	10名	議案第1号 令和5年度老崎市社会福祉協議会地域還元福祉事業計画使途計画について 議案第2号 令和5年度老崎市社会福祉協議会事業計画について 議案第3号 令和5年度老崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計予算について 議案第4号 次期役員(理事・監事)の選任について

④専門委員会の開催

専門委員会設置規程の規定に基づき、下記のとおり専門委員会を開催しました。

回	開催期日	出席者数	審議事項
1	R4. 5. 26	6名	協議事項 ①令和3年度老崎市社会福祉協議会事業報告について ②令和3年度老崎市社会福祉協議会社会福祉事業仮決算報告について ③社会福祉充実財産資金5ヵ年計画の検証について ④実績手当支給について ⑤ボランティアセンター実施要領(案)について ⑥災害ボランティアセンター実施要領(案)について ⑦介護保険事業等運営規程の一部変更について ⑧福祉資金貸付金の欠損処分について
2	R5. 2. 1	6名	協議事項 ①ベースアップの内容について ②理事会提出資料の説明について

⑤地域福祉会議の開催

地域福祉会議設置規程の規定に基づき、下記のとおり地域福祉会議を開催しました。

回	開催期日	出席者数	審議事項
1	R5. 3. 17	8名	協議事項 ①改選に伴う理事及び監事推薦について

⑥苦情解決件数

苦情報告件数
1件

(6) 職員の状況(令和5年3月31日現在)

令和4年4月1日に勝本放課後児童クラブ開所に伴い4名の契約職員を配置しました。

令和4年10月1日からの社会保険適用拡大により対象となる契約職員95名のうち70名が30時間未満、25名が20時間未満へと変更となりました。

女性活躍推進に関する行動計画は、管理的役職の女性割合が45%と目標値40%を上回っています。

障害者雇用率は、9名(3.3%)が就業しており、法定雇用率2.3%を上回っています。

(単位:人)

種別	本所	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度	増減
正規	15	34	22	43	12	126	133	△7
契約(40)	1	4	2	5	1	13	9	4
契約(30)	2	21	13	22	10	68	88	△20
契約(20)	2	16	10	22	13	63	38	25
合計	20	75	47	92	36	270	268	2

2. 組織運営・経営基盤の強化

(1) ICT(情報通信技術)と情報機器活用の推進(主にオンライン会議活用)

①市外会議、支所間会議の実施。

県社協会議13回、市内会議7回、社協支所間3回等オンライン研修の活用推進を図りました。

(2) 地域との連携強化を図り住民参加の組織づくり

①まちづくり協議会と連携した見守りとして、那賀校区では夏休み中ラジオ体操に参加して子供達の見守り、箱崎校区では高齢者の見守りを行いました。

②高齢者サロン新規創設推進。(単位:グループ)

支所別	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計
R4新規申込数	0	3	3	1	7
R4解約申込数	5	1	0	0	6

(3) 地域還元福祉事業の活用推進。

資格取得助成金 実務者研修受講生2名の受講料 (50,000円×2) 支援
介護福祉士取得にかかる2名の経費 (46,310円) 支援
146,310円 (助成件数4件)

(4) 寄贈車両の状況

- ①放課後児童クラブあそぼうね代表入江淑子様より、閉所に伴い送迎車両1台 (ホンダステップワゴン) 寄贈。勝本放課後児童クラブの送迎車として活用しています。
- ②(株)高田組代表取締役社長高田秀夫氏より、車いす2台搭乗可能リフト付き福祉車両1台 (トヨタハイエース) 寄贈。サービス利用者の送迎車として芦辺支所に配備し活用しています。

3. 人材育成の充実

(1) 資格取得の支援及び各種研修の実施による職員の資質の向上

①介護職員実務者研修

期 間：令和4年6月5日 (日) ~ 令和4年12月4日 (日)
受講者：5名 (内社協職員2名) 令和3年度受講者11名 (内社協職員6名)

②職員の資質向上

職員研修参加状況

市外研修 23名	放課後児童支援員認定資格研修、介護支援専門員研修Ⅰ及び更新研修他5件。
市内研修 101名	社会保険適用拡大研修、防火管理者研修他16件。
オンライン研修197名	法人後見支援研修会、相談支援従事者初任者研修他41件。

(2) 関係機関、団体等を行う大会、研修会への参加、協力

- ①苦情解決委員会 2回開催 (R4. 5. 10 R5. 3. 22)
- ②役員研修 成年後見制度中核機関設立に向けての研修会開催 (R5. 1. 9)
- ③長崎県障害者スポーツ大会 訪問介護職員を同行援護者として派遣 (R4. 5. 27, 28)
- ④老岐市ウルトラマラソン 救護班員として派遣 (R4. 10. 15)
- ⑤老岐島医療福祉研究発表会 発表者として派遣 (R5. 2. 12)

(3) 人材育成のために各機関が行う実習等の受け入れ協力

区 分	R5. 3月末	期間	実習場所
こころ医療福祉専門学校 (学生)	1人	10日間	芦辺デイ
こころ医療福祉専門学校 (学生)	2人	22日間	芦辺デイ
こころ医療福祉専門学校 (学生)	1人	22日間	勝本デイ
虹の原特別支援学校 (学生)	1人	5日間	日中一時

(4) 職員行動計画の作成、実施と検証

年度当初各職員計画の作成。

「4月1日から1年間の目標」を明確に掲げ、責任意識をもって職務に励むよう行動計画を作成しました。

(5) 新型コロナウイルス感染症に伴う休所状況

令和4年4月1日~令和5年3月31日迄の1年間で職員53名が新型コロナウイルスに感染しました。

通所介護休所に伴う損失額は5,583,000円になりました。

放課後児童クラブは感染症等の発生で臨時休業した場合は開所日数とみなされ基本額を算定できました。

①通所介護

事業所名	休業期間	休業日数 (日間)	感染者数 (人)		
	(自・至)		合計	利用者	職員
郷ノ浦	8/8(月)~8/15(月)	7	5	4	1
芦辺	8/4(木)~8/15(月)	10	22	11	11
石田	9/2(金)~9/8(木)	6	6	5	1
	R5. 1/30(月)~2/2(木)	4	10	6	4
合計		27	43	26	17

②放課後児童クラブ

事業所名	休業期間	休業日数 (日間)	感染者数 (人)		
	(自・至)		合計	利用者	職員
芦辺	7/8(金)~7/20(木)	10	18	14	4
	7/20(木)~8/1(月)	11	6	4	2
石田	8/9(火)~8/13(土)	3	1	1	0
	11/7(月)~11/10(木)	4	9	8	1
合計		28	34	27	7

Ⅱ 地域福祉事業

1. 地域福祉活動の推進

(1) 地域包括支援センター相談業務の推進

在宅介護に関する総合的な相談を行い、相談実人数は75名の増、相談件数は15件増となりました。

区 分	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
相談実人員	151	109	207	101	568	493
相談件数	239	166	330	153	888	873

(単位：人)

(2) 民生委員児童委員協議会との情報の共有及び連携

民児協事務局として定例会の開催支援を行い、地域の要支援者情報の共有を行いました。

町	回数	場 所
郷ノ浦	12回	壱岐の島ホール
勝 本	12回	勝本町かざはや
芦 辺	12回	芦辺町つばさ
石 田	12回	石田農村環境改善センター

(3) 各地区慰霊祭の開催

戦没者のご遺徳を偲び、ご英霊を慰めるために各町の慰霊祭を開催しました。

町	開催日	場 所
郷ノ浦	R4. 7. 8	壱岐の島ホール (神式)
勝 本	R4. 6. 3	勝本町かざはや (神式)
芦 辺	R4. 7. 22	芦辺町つばさ (神式)
石 田	R4. 6. 24	石田農村環境改善センター (神式)

(4) 地域福祉団体の育成・支援

① 団体事務局

《本 所》

- ・日本赤十字社長崎県支部壱岐市地区
- ・長崎県共同募金会壱岐市支会
- ・壱岐市身体障害者福祉協会勝本支部
- ・壱岐市身体障害者福祉協会芦辺支部

《各支所》

- ・郷ノ浦町民生委員児童委員協議会
- ・勝本町民生委員児童委員協議会
- ・芦辺町民生委員児童委員協議会
- ・石田町民生委員児童委員協議会

② 支援内容

壱岐市身体障害者福祉協会芦辺支部 総会他 9名派遣
 壱岐市身体障害者福祉協会勝本支部 総会他 10名派遣

③ 団体助成金交付実績

区 分	合 計	前年度
団体数 (団体)	42	42
金額 (円)	1,407,000	1,427,000

(5) まちづくり協議会との連携

地域の課題解決と自発的なまちづくりへ会議出席。次の地域へ要請職員が参画しました。

校区：勝本、霞翠、鯨伏、八幡、那賀、箱崎、瀬戸校区の各まちづくり協議会

(6) 老人ホーム入所判定調査

壱岐市より委託され、老人ホーム入所判定調査を行いました。

R5. 3. 31現在の待機者は214名で、待機期間は約6年待ちとなっています。

区 分	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
実人員 (人)	8	4	5	3	20	40

(7) 小災害罹災者援護事業

災害により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給しました。

	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
援護件数 (件)	1	0	0	1	2	0

2. 介護予防事業の推進

(1) 介護予防教室（はつらつ元気塾）の実施とPR

健康でいきいきとした生活を送り続けるために、健康に関する講座を市内4ヶ所の拠点で開催しました。サロンや老人クラブ等の団体へ出前講座として講師派遣を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により4/1～5/23、8/8～9/12は開催を見合わせました。

区 分		郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
定例講座	回数(回)	18	19	18	18	73	48
	人数(人)	579	259	433	304	1,575	1,276
出前講座	回数(回)	40	46	56	26	168	88
	人数(人)	393	365	533	229	1,520	898
集中講座	人数(人)	0	0	0	0	0	0
開催回数計(回)		58	64	74	44	240	136
参加者数計(人)		972	624	966	533	3,095	2,174

(2) ふれあいサロンの設置増強と支援

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、4/1～5/23、8/8～9/12と講師派遣が中止となり、全域でサロン活動は自粛しました。

ふれあいサロン設置状況

区 分	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
サロン数(団体)	14	18	20	9	61	60
登録者数(人)	222	208	290	128	848	883

3. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンターの運営整備

①ボランティアセンター実施要領を作成しました。(7月1日施行)

(2) 第4回社会福祉大会の開催

第4回老岐市社会福祉大会を令和4年10月29日開催し、社会福祉関係者の表彰や西川ヘレン様の講演等を行い、358名の参加者を得て盛会に開催することができました。

(3) 災害ボランティアセンターの運営整備

①老岐市災害ボランティアセンター実施要領及び運営マニュアルを作成しました。(7月1日施行)

(4) 福祉体験学習等による福祉教育の推進

車いす体験やアイマス体験等福祉体験を通じて、障がい者の気持ちに寄り添いながら「誰もが安心して暮らせる社会づくり」について学習の支援を行いました。

①高齢者・障害者体験の実施

《郷ノ浦》

《郷ノ浦》	盈科小学校	4年生	47人
《勝本》	霞翠小学校	2年生	15人と保護者25人
	鯨伏小学校	4年生	14人
《芦辺》	瀬戸小学校	4年生	11人
	八幡小学校	3・4年生	10人
《石田》	石田小学校	4年生	30人
	筒城小学校	3・4年生	17人

(5) ボランティア協力校との連携 登録校24校

《郷ノ浦》

老岐高校 郷ノ浦中学校 盈科小学校 渡良小学校 志原小学校 柳田小学校
沼津小学校 三島小学校 初山小学校

《勝本》

老岐商業高校 勝本中学校 勝本小学校 霞翠小学校 鯨伏小学校

《芦辺》

芦辺中学校 芦辺小学校 田河小学校 八幡小学校 那賀小学校 箱崎小学校
瀬戸小学校

《石田》

石田中学校 石田小学校 筒城小学校

(6) 職場体験学習への協力

新型コロナウイルス感染症の影響により受け入れを自粛しました。

(7) ボランティアの登録状況

区 分	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合 計	前年度
グループ数	9	9	9	10	37	44
グループ加入人数	195	104	194	202	695	811
個人ボランティア数	1	1	15	0	17	16

(単位：人)

(8) ボランティア体験の受入

新型コロナウイルス感染症の影響により受け入れを自粛しました。

4. 総合相談支援体制の強化

(1) 日常生活自立支援事業の推進

判断能力が十分でない者を対象に、契約に基づき日常的な金銭管理の代行などを行い、安心した生活を送れるよう支援しました。新規契約は3件、解約は11件でした。

対象分類	認知症	知的障害	精神障害	その他	合 計	前年度
契約締結件数	30	15	9	1	55	63
相談支援件数	1,114	678	442	63	2,297	3,082

(単位：件)

(2) 生活困窮者自立支援事業の推進

生活困窮問題についての相談を受けて、相談者の意思を尊重しながら自立に向けた計画を立てます。自立相談支援事業、就労準備支援事業に加えて、今年度からは家計改善支援事業を行いました。令和4年9月末でコロナ特例貸付の申請受付が終了したことで、相談の新規受付件数は減少しました。

①相談支援実績

項 目	合 計	前年度
(1) 新規受付件数	77	115
①病気・健康・障害等	20	19
②住居等に関する事	7	9
③生活費・収入等	61	98
④借金・ローン等	1	2
⑤税金・料金滞納	3	7
⑥上記以外の金銭に関する事	3	0
⑦仕事・就労に関する事	5	6
⑧仕事上のトラブル	6	21
⑨地域との関係	0	0
⑩家庭関係	3	1
⑪子育て	2	2
⑫介護	3	1
⑬引きこもり・不登校	0	1
⑭DV・虐待等	1	0
⑮食べるものがない	0	0
⑯その他	25	55
合 計	140	222
(2) 支援決定件数	14	45
(3) 計画作成件数	43	96
(4) 終結件数	22	49
(5) 相談支援回数	661	738

(単位：件)

②支援調整会議

新規の相談内容や、既存の相談についての内容や、支援プラン作成の報告をして協議を行いました。6月からは月に1回のグリーンコープによる家計改善相談を実施することにより、相談体制の強化と相談内容の充実が図られています。

期 日	会 場	内 容	出席者数
R4. 4. 13	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	8
R4. 5. 11	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	8
R4. 6. 8	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	10
R4. 7. 13	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	8
R4. 9. 14	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	9
R4. 10. 12	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	9
R4. 11. 16	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	8
R4. 12. 14	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	9
R5. 1. 11	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	9
R5. 2. 8	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	9
R5. 3. 8	壱岐市郷ノ浦庁舎	事業進捗状況及び実績報告・支援協議	8

(単位：人)

③生活支援ネットワーク会議

(単位：人)

期 日	会 場	内 容	出席者数
R4. 7. 28	志岐市役所郷ノ浦庁舎地下会議室	委嘱状交付・実績報告・就労支援事例事例報告・家計改善支援事業説明	12名

④家計改善支援事業への協力（新規）

志岐市とグリーンコープ生活協同組合が家計改善支援事業業務委託契約を締結したことに伴い、生活困窮者自立支援事業を実施する志岐市社協も、関係機関としてその活動に協力し、月に1度来島するグリーンコープと連携して相談支援を行いました。

相談者	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
世帯数(件)	2	0	4	0	1	1	1	1	0	10
人数(人)	7	0	9	0	1	2	4	2	0	25

※8月は新型コロナ感染拡大防止のため相談を自粛しました。

(3) 心配ごと相談事業の推進

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言指導を行うために、2名の弁護士による専門相談員と4名の相談員で、毎月1回（8月は休設）・第2火曜日の9時00分から11時00分まで、各支所で開設しました。

(単位：件)

相談内容	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
生計	2	1		2	5	3
年金					0	0
職業・生業		1	1		2	1
住宅	2	1	1	1	5	4
家族		5	2	4	11	8
結婚				1	1	1
離婚	2			1	3	4
健康・衛生		1			1	1
医療			1		1	1
精神衛生			1	1	2	0
人権・法律	2	4	5	4	15	12
財産	7	16	11	13	47	24
事故	1				1	2
児童福祉・母子保健					0	0
教育・青少年					0	0
障害者福祉			1		1	1
母子・父子					0	0
老人福祉	1				1	0
苦情				1	1	6
その他	2	1	1	2	6	1
合計	19	30	24	30	103	69

(4) 法人後見事業の推進

①法人後見運営委員会の開催

3例目となる法人後見の受任について、弁護士、市民福祉課、包括支援センターと滞納や負債等の問題について協議をし、受任について適否を検討しました。

期 日	会 場	内 容	出席者数
R4. 7. 11	志岐島開発総合センター	委嘱状交付、申立案件の状況説明	5
R4. 7. 27	志岐市郷ノ浦庁舎	受任について検討協議	5

②法人後見受任状況

今年度1名を受任しました。

No.	性別	類型	症状	申立人	居住	相談者	状況
1	男	後見	高次脳機能障害	市長	在宅	ケアマネジャー	受任
2	女	後見	認知機能低下	市長	老人ホーム	老人ホーム支援員	受任
3	男	保佐	精神病	市長	志岐のこころ	保護課ケースワーカー	受任（代理権付与）

(5) 障害者相談支援センター事業の推進

障害者又は障害児の保護者の総合的な相談に応じるとともに、必要な障害福祉サービスの利用援助を行いました。

区分	障害者	障害児	合計	前年度
実人数(人)	48	27	75	79
計画作成数(件)	114	55	169	156

5. 生活福祉資金貸付状況（県社協受託事業）

(1) 県社協生活福祉資金貸付事業の受託

長崎県社協の貸付資金制度の窓口業務を受託しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、休業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付は令和4年9月末で終了しました。

資金名	貸付決定件数	貸付決定金額	前年度	(単位：円)
福祉資金	-	-	-	※前年度数は延べ数です
教育支援資金	3	7,320,000	4,280,000	
合計	3	7,320,000	4,280,000	

コロナ特例貸付	貸付決定件数	貸付決定金額	前年度	(単位：円)
緊急小口資金	126	23,300,000	9,600,000	※前年度数は延べ数です
総合支援資金	96	78,000,000	43,700,000	
合計	222	101,300,000	53,300,000	

※貸付件数、貸付金額は、特例貸付制度受付開始時（R2/3/25）からの集計値

(2) 福祉資金事業（市社協単独事業）

壱岐市社協単独の貸付制度で、日常の生活費などに困窮された方に貸付を行いました。社協職員には、資質向上のための資格取得を支援する特別貸付も行いました。

資金名	貸付決定件数	貸付決定金額	前年度	(単位：円)
生活資金	1	25,000	100,000	※前年度数は延べ数です
職員特別貸付	2	160,000	500,000	
合計	3	185,000	600,000	
期末貸付状況	12	565,000	1,146,000	

Ⅲ 共同募金事業

1. 各種募金事業の推進

本年度も下記の募金活動を行いました。

近年の人口減少、高齢化等の影響と合わせて、新型コロナウイルス感染症の影響で実績額は減少しております。

(1) 赤い羽根共同募金活動の推進

①赤い羽根募金の実施（募集期間：10月1日～3月31日）

目標額	達成率	実績額	前年度
3,601,000	125.3%	4,512,712	4,542,368

（単位：円）

※内、自動販売機募金額 2,739円（本所・郷ノ浦支所・石田支所）

②地域歳末たすけあい募金の受付（募集期間：12月1日～12月31日）

目標額	達成率	実績額	前年度
10,000	170.8%	17,083	16,132

（単位：円）

(2) 日本赤十字社社資募集協力（募集期間：5月1日～5月31日）

目標額	達成率	実績額	前年度
2,956,000	97.5%	2,880,800	2,932,120

（単位：円）

(3) 長崎県殉国慰霊奉賛会会費勧募協力（募集期間：5月1日～5月31日）

目標額	達成率	実績額	前年度
450,000	100.9%	454,201	463,380

（単位：円）

(4) 24時間テレビチャリティー募金協力

コロナ感染症拡大防止のため対面募金を中止し、市内の企業・団体に協力頂き、募金箱の設置を行いました。

募金実績（単位：円）

実績額	前年度
245,617	296,464

(5) 災害義援金（単位：円）

災害名	実績額
令和4年7月大雨災害	15,839
令和4年8月3日からの大雨災害	5,000

(6) 海外救援金（単位：円）

災害名	実績額
ウクライナ人道危機	9,054
2023年トルコ・シリア地震	17,023

IV. 介護保険事業

※過年度の利用者数は、年間合計を月平均した値で表示

(1) 居宅介護支援事業

今年度もコロナ禍での支援となりましたが、実績に大きな影響はなかった。新規相談件数は多いですが、死亡や入院・入所等の自然減による減少もあり、実人員数が伸び悩んでいる状態です。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
要介護1	実人員	201	2,529	210
	支援実績	201		211
要介護2	実人員	149	1,765	146
	支援実績	149		147
要介護3	実人員	107	1,269	105
	支援実績	107		106
要介護4	実人員	51	546	46
	支援実績	51		46
要介護5	実人員	19	166	14
	支援実績	19		14
合 計	実人員	529	6,275	521
	支援実績	529		523

(2)-1 訪問介護事業・総合訪問介護事業

コロナウィルス感染症の影響は8月の感染拡大時期の病院受診控えがあった程度で殆どなかった。施設のショートステイと病院のレスパイト（介護負担軽減を目的とした短期入所）を利用しながら在宅生活する傾向となっています。そのため訪問介護の利用は1日19人程前年より激減しました。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
身体介護	実人員	97	8,956	86
	回数	905		746
	時間	622		509
生活援助	実人員	130	19,144	122
	回数	1,813		1,595
	時間	1,663		1,457
身体生活	実人員	71	5,848	65
	回数	674		487
	時間	807		602
介護予防	実人員	92	6,049	90
	回数	522		504
	時間	514		497
合 計	実人員	368	39,997	362
	回数	3,914		3,333
	時間	3,606		3,065

(2) -2 訪問介護：豊岐市新型コロナウイルス感染症介護サービス相互支援ネットワーク実施事業

豊岐市の介護サービス事業所等で感染症が発生した場合に迅速に対応するために、あらかじめ応援職員派遣及び代替サービス確保に向けた相互支援ネットワークを構築する事業を実施しました。

○合計 利用者11名、利用回数89回、訪問介護対応職員（実）29名

○期間 R4.7.10～2.15（50日間）

	コロナ 感染利用者 (名)	利用回数 (回)	対応 職員（実） (名)	対応期間 (日間)	拠点
R4.7月	1	33	7	9	芦辺
8月	3	7	4	3	郷ノ浦
9月	1	14	2	10	石田
10月					
11月					
12月	2	18	6	11	芦辺・郷ノ浦
R5.1月	1	5	3	7	石田
2月	3	12	7	10	芦辺
3月					
合計	11	89	29	50	

(3)訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業

要介護が高く新規依頼で看取り(ターミナル)での利用が多いため、短期的なサービス提供となっています。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
要支援1	実人員	0		0
	回数	0	0	0
要支援2	実人員	0		0
	回数	0	0	0
要介護1	実人員	0		0
	回数	0	0	0
要介護2	実人員	0		1
	回数	0	1	1
要介護3	実人員	4		2
	回数	14	81	7
要介護4	実人員	4		3
	回数	11	89	7
要介護5	実人員	4		5
	回数	24	330	28
合 計	実人員	12		10
	回数	49	501	42

(4)通所介護事業・総合通所介護事業

利用者減の主な要因としては8月の島内のコロナ感染拡大により利用者、職員にコロナ陽性者が確認され芦辺8/4～8/15までの10日間、郷ノ浦8/8～8/15までの7日間、石田9/2～9/8までの6日間、令和5年1/30～2/2までの4日間保健所の指導により閉所となったことがあげられます。また9月には台風接近があり9/6と9/19には4支所通所介護を閉所しました。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
要支援1 ※事業対象者含む	実人員	34	2,111	29
	利用者数	198		176
要支援2	実人員	20	1,211	16
	利用者数	126		101
要介護1	実人員	100	10,262	96
	利用者数	865		855
要介護2	実人員	73	7,727	70
	利用者数	747		644
要介護3	実人員	55	6,471	59
	利用者数	557		539
要介護4	実人員	23	222	19
	利用者数	214	1,941	162
要介護5	実人員	8	488	5
	利用者数	68		41
合 計	実人員	313	30,211	294
	利用者数	2,774		2,518
	開所日数	26	303	25
	一日平均	26.8	299.5	25.0

(5)ゆうゆうお達者クラブ事業

郷ノ浦（大島・原島）：利用延べ人数32名分減(7.7%減)となりました。原因として利用者の高齢化とともに入院された際の長期化や、4日間の閉所がありました。

芦辺：8月のコロナ感染拡大の為に感染予防で長期利用自肅者があり、また8月はお盆等で島外帰省者との接触があった為利用自肅者で利用総数減となりました。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
実人員		113		77
利用者数		625	5,028	419
開所日数		-	-	-
一日平均		-	-	-

(6) 福祉用具貸与事業・介護予防福祉用具貸与事業

各居宅支援事業所や医療機関より新規、追加利用等の相談も増えています。一方、病状が回復されず退所予定が延びたり、病院より在宅に戻らないまま入所になることも多く、実際のサービスに繋がらないこともありました。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
要支援1	実人員	26	390	33
	利用者数	26		33
要支援2	実人員	68	771	64
	利用者数	67		64
要介護1	実人員	99	1,319	110
	利用件数	98		110
要介護2	実人員	89	1,062	89
	利用件数	87		89
要介護3	実人員	78	991	83
	利用件数	76		83
要介護4	実人員	46	503	42
	利用件数	45		42
要介護5	実人員	21	187	16
	利用件数	21		16
合 計	実人員	426	5223	435
	利用件数	421		435

(7)-1 福祉用具販売事業・介護予防福祉用具販売事業

腰掛便座と入浴用品の相談が大半で利用者がイメージが持てるようにデモを行ったり、取り急ぎ利用したい要望に対応しています。

品 名	R3	R4年度	
		実績数	月平均
腰掛便座	6.8	55	4.6
入浴補助用具	8.4	100	8.3
簡易浴槽	0.0	0	0.0
移動用リフトつり具	0.0	1	1.0
自動排泄処理装置交換可能部品	0.0	0	0.0
合 計	15.2	156	13.0

(7)-2 介護用品貸与事業

介護保険の非該当者や急な体調変化等に対応するため、福祉機器の短期貸出を行っています。特に退院直後、ターミナル（終末期）の方からの依頼が増加しています。

品 目	R3	R4年度	
		実績数	月平均
ベッド	21	226	19
車イス	5	74	6
エアマット	0	2	1
歩行器	1	36	3
その他	8	109	9
合 計	36	447	37

V. 在宅福祉事業

※過年度の利用者数は、年間合計を月平均した値で表示

(1) 障害者ホームヘルプサービス事業

長期的な利用の方が多く大きく変動はありませんでした。他に郷ノ浦では死亡による利用中止2名、勝本で介護保険へ移行1名あり、新型コロナウイルスに感染し入院されたり、利用控えが数名あり利用減少しています。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
介身 護体	実人員	8		8
	回数	227	3,334	278
	時間	132	1,893	158
援家 助事	実人員	31		28
	回数	331	3,178	265
	時間	374	3,543	295
介通 助院	実人員	12		9
	回数	23	217	18
	時間	46	376	31
訪重 問度	実人員	1		1
	回数	18	1	1
	時間	30	1	1
援同 護行	実人員	4		3
	回数	16	180	15
	時間	21	250	21
合 計	実人員	52		48
	回数	597	6,910	576
	時間	573	6,063	505

(2) 障害者訪問入浴サービス事業

実人員は1名で、定期的に週2程度の利用です。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
実人員		1		1
利用回数		7	96	8

(3) 障害児・者日中一時支援事業

8月から9月までの間、市内の新型コロナ感染者数が急増したことで、免疫系の疾患を有しておられる方等、利用自粛される方が増加傾向にあり、利用が月1割程減りました。他に登録者数は施設入所で1名減。新規利用が1名ありましたが、8月に死亡されています。

区 分		R3	R4年度	
			実績数	月平均
実人員		35		31
利用者数		352	3,851	321
開所日数		26	155	26
一日平均		13.6	24.9	12

(4)-1 外出支援サービス事業

新型コロナウイルス感染症による定期受診控え等の影響が少し見受けられました。しかし、そのような状況も改善傾向にあり、コロナワクチン接種の為の受診、透析の為の定期的な利用はありましたが、若干昨年より利用が減少しました。

区 分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
人数	58		56
利用回数	166	1,860	155

(4)-2 障害者移動支援事業

区 分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
移 個 動 別	実人員	2	1
	回数	6	46
移 車 送 両	実人員	58	53
	回数	456	5,832

(5)-1 介護予防配食サービス事業

ケアマネージャー、竜崎市地域包括支援センターからの依頼が中心となっていて昨年と大きな食数の変更はありませんでした。利用される方の傾向としては、怪我、骨折、また病弱による身体機能の低下により調理が出来ず栄養の偏りが生ずることから、栄養管理面での不足を補うための利用が多いです。

区 分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
実人員	249		245
配食数	4,569	55,096	4,591
一日平均	150		151

(5)-2 障害者配食サービス事業

区 分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
実人員	12		15
配食数	187	3,018	252

Ⅵ. 子育て支援事業

※過年度の利用者数は、年間合計を月平均した値で表示

(1) 地域子育て支援拠点事業

子育て中の親子が気軽に集い、ママ友づくりや交流の場の提供、育児相談や子育てに関する講習会を実施しました。

① 拠点施設事業（かざはや）

事業区分	大人	子供	合計	前年度
交流の場の提供(人)	404	453	857	545
子育て講習(人)	704	713	1,417	1,271
子育て相談(人)	49	0	49	36
一時預かり(人)	0	8	8	15
合計(人)	1,157	1,174	2,331	1,867

② 地域支援活動（つばさ）

会場	大人	子供	合計	前年度
芦辺町つばさ(人)	63	71	134	104
育児サークルさくらんぼ(人)	8	9	17	21
合計(人)	71	80	151	125

(2) ファミリーサポートセンター事業

働く人々の仕事と子育ての両立を支援することを目的に、援助を受けたい方（依頼会員）と援助を行いたい方（援助会員）をつなぐ活動を行っています。24時間カリキュラムの援助会員養成講座も開催しました。

① 登録会員数

区分	郷ノ浦	勝本	芦辺	石田	合計	前年度
援助会員(人)	32	20	14	13	79	64
依頼会員(人)	53	28	22	14	117	111
両方会員(人)	4	0	2	0	6	7
合計(人)	89	48	38	27	202	182

② 支援実績

区分	合計	前年度
預かり(人)	39	30
送迎(人)	17	14
その他(人)	0	1
合計(人)	56	45

③ 援助会員養成講座の開催

8月には苓崎市ファミリーサポートセンター援助会員養成講習会を開校し、会員を育成しました。

期日	内 容	参加者数(人)
R4.8.28	保育の心・身体の発育病氣	18
R4.9.4	子どもの世話・心の発達	18
R4.9.11	栄養と食生活・安全と事故	17
R4.9.18	子どもの遊び・小児看護と基礎知識・事業を円滑に進めるために	16

(3) おもちゃ図書館の運営

日本おもちゃ図書館財団から寄贈頂いたおもちゃを活用し、子どもたちにおもちゃの素晴らしさや楽しさを体験できる場を提供しています。勝本町民生委員児童委員協議会女性部もボランティアとして協力いただきました。

区分	合計	前年度
利用者数(人)	353	454

(4)放課後児童クラブ事業

コロナ感染症予防による休所、利用控えの影響もありましたが、利用者数は増えました。新一年生・進級した低学年が利用する1学期は毎日利用が増え、2学期以降は部活等や生活リズムが整った中高学児童数が大幅に激減する傾向にあります。

① (平日)

区分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
実人員	83		107
利用者数	786	11,122	927
開所日数	17	195	16
一日平均	15.2	14.3	13.9

② (土・学校休業日)

区分	R3	実績数	月平均
実人員	35		47
利用者数	162	2,267	189
開所日数	8	74	6
一日平均	7.5	31	5.3

(5)放課後等デイサービス事業

利用自粛も緩和され、利用人数も少しずつ増えてきている状態です。上半期は10人以下の日が続いていましたが、下半期はコロナの感染状況も徐々に落ち着きだし、例年並みの利用人数となっています。

① (平日)

区分	R3	R4年度	
		実績数	月平均
実人員	17		14
利用者数	188	2,038	170
開所日数	19	187	16
一日平均	9.9	10.9	10.5

② (土・学校休業日)

区分	R3	実績数	月平均
実人員	15		12
利用者数	65	801	67
開所日数	8	103	9
一日平均	7.5	7.8	7.7